

議会だより

だいせん



24号
2011年5月発行
鳥取県大山町議会



新年度予算の特色は？

4

サッカー場計画で激論！

10

一般質問、過去最多

16

みんなのしろば 声

32

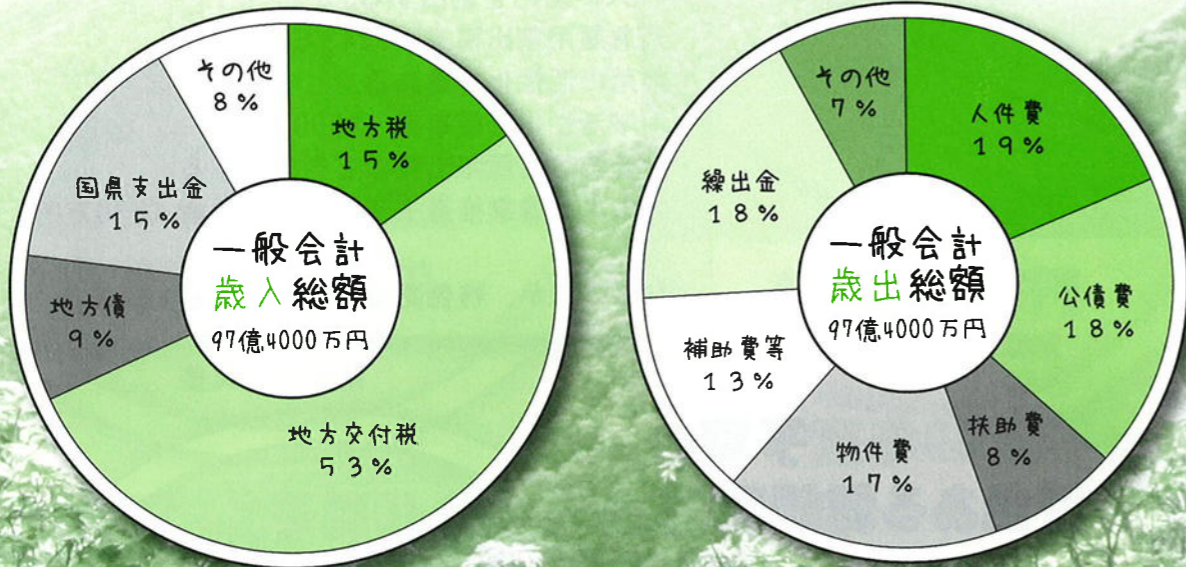
3月
定例会

3月議会で何が決まったの？

平成23年度の予算を決定！

一般会計 項目別の割合は…

※金額と説明は下の表をご参照下さい。



一般会計 内訳(金額・説明)

項目	平成23年度	平成22年度	比較増減	説明
歳入				
地方税	14億7722万円	14億4796万円	2926万円	町民税や固定資産税等の税金
国県支出金	14億2417万円	13億8379万円	4038万円	国や県が使用目的を特定して交付するお金
地方交付税	51億2000万円	47億0000万円	4億2000万円	市町村の均衡を図るために国が交付するお金
地方債(借金)	8億5880万円	12億8120万円	△4億2240万円	町が事業を行うために借り入れるお金
その他	8億5981万円	9億5705万円	△9724万円	使用料・財産収入・特別会計からの繰入・繰越金
合計	97億4000万円	97億7000万円	△3000万円	
歳出				
人件費	18億2590万円	18億2567万円	23万円	給料や報酬に使うお金
物件費	16億4317万円	15億8519万円	5798万円	業務委託料・消耗品費・借上料などに使うお金
扶助費	7億7938万円	7億2040万円	5898万円	医療費助成や支援のために使うお金
補助費等	12億3369万円	11億2739万円	1億0630万円	補助金・負担金として支出するお金
公債費	17億5044万円	15億1878万円	2億3166万円	町の借金を返済するために使うお金
繰出金	17億4277万円	18億0942万円	△6665万円	特別会計に繰出金として支出するお金
その他	7億6465万円	11億8315万円	△4億1850万円	普通建設事業費・積立金・貸付金に使うお金
合計	97億4000万円	97億7000万円	△3000万円	

3月定例議会は、3月3日から25日までの23日間の会期で開かれ、初日に町長が施政方針を述べました。
 また、一般会計予算は、議員発議で修正案が出ましたが否決となり、賛成多数で原案通り可決しました。
 そして、議案第13号「大山町神田・渡道辺地に係る総合整備計画の策定について」と議案第22号「平成23年度大山町地域休養施設特別会計予算」の2議案は賛成少数で否決となり、そのほかの議案は賛成多数で原案通り可決しました。
 一般質問では、16人の議員が観光政策、山香荘のあり方、教育問題などに活発な議論を展開しました。

関連する討論は10・11ページに
 一般質問は16～27ページに
 それぞれ掲載しています。

山香荘の サッカー一場整備計画を含む 特別会計予算を否決！

主な賛成・反対の意見

× 反対	○ 賛成
<ul style="list-style-type: none"> × サッカー場ありきではなくもっと時間をかけて議論を × サッカー協会の試算ではなく独自の運営経費などの試算を × 町民の多くが賛同する案に修正して提案してくるべき × 町外の人への利便性が向上するなら県などの広域行政が整備すべき × 将来のコストが心配である運営経費は町の負担を0円に 	<ul style="list-style-type: none"> ○ サッカー場整備計画は地域の活性化になる ○ 日本サッカー協会とtotoから建設費が1億5000万円出る ○ 町内への経済波及効果が今以上に期待できる ○ サッカーを通して子どもに夢を持たせられる ○ 現状の運営費用より町財政の負担軽減になる

わたしたちが
納めた税金は

何に使われるの？

新年度に実施予定の事業

平成23年度の新規事業は、

- ・滞納整理システムの導入（1628万円）
- ・43人の雇用を創出する、
緊急雇用創出事業（5343万円）
- ・集落の活性化を進める、
地域活性化支援事業（1000万円）
- ・少量多品目周年出荷などを支援する、
大山エコ農業推進モデル事業補助金（530万円）

などのほか、特色ある事業を予定しています。



2900万円

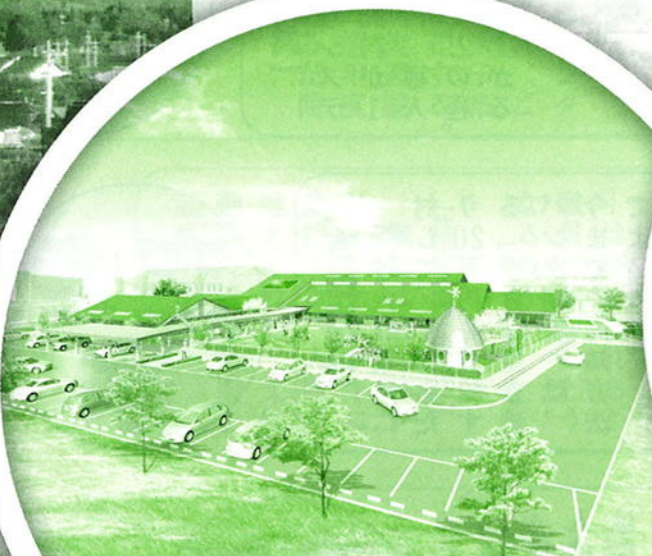
仁王堂公園
遊具改修事業



1000万円

住宅リフォーム助成

予算計上が平成22年度の 特色ある新規事業



5億3252万円

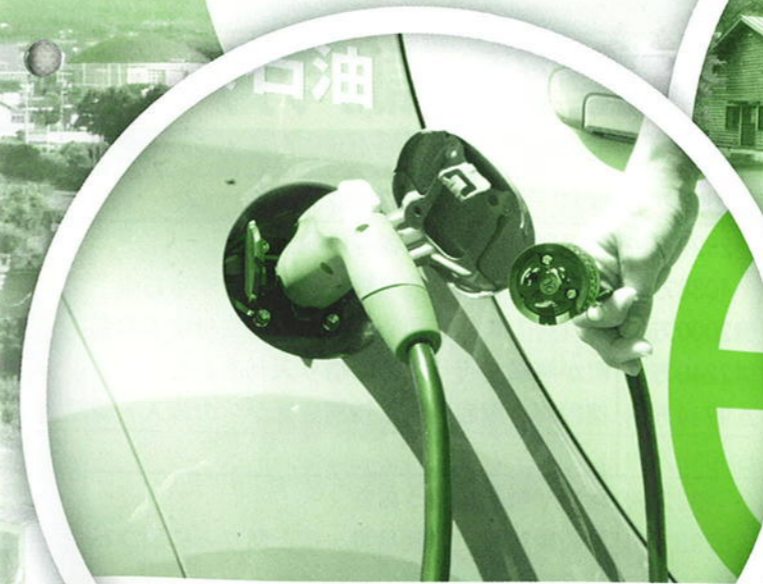
大山地区拠点保育所
整備事業



4億9893万円

中山地区拠点保育所
整備事業

平成23年度予算の 特色ある新規事業



3081万円

電気自動車購入及び
充電器設置事業



2500万円

香取交流施設
運営費

↑ 香取交流施設

旧香取分校を利用して
「ものづくり学校（木工など）」と
開拓の歴史展示をする施設。

チェックします！議案質疑①

質疑とは、予算案や条例改正案などの疑問点に対して、詳しい説明を求めることです。あくまでも目的は、問いただすことなので、自分の意見を述べることはできません。

議案第17号 平成23年度大山町一般会計予算

収入

〔西尾議員〕
法人税収の見込みが8429万円で、昨年に比べ800万円増。景気によって増減するが、増収見込みの根拠は。
また、たばこ税収が600万円増を見込む根拠は。

〔税務課長〕
法人税増額の根拠は、前年度の予定納税分の返還がないため。
たばこ税は、昨年10月の増税で吸わなくなった落ち込みよりも、増税分の収入が上回ると判断した。

貸貸

〔近藤議員〕
旧光徳小の体育館と校舎の一部を印刷企業に貸し、年間貸賃料が4050万円。プール跡地と別棟の図書室を竹炭工房に貸し、年間貸賃料が20万円。面積規模から考えて安いのでは。

〔総務課長〕
廃校舎を利用したの企業誘致で、基準の貸賃料がはっきり示せない。通常は建築費や耐用年数で金額を算定するが、今回は町としての企業誘致策として貸賃料は安くしたい。

納税

〔竹口議員〕
滞納整理システム導入委託料が1628万円。導入することでどの程度の効果上がるのか。

〔税務課長〕
滞納整理の情報を、システムの導入で一元化し、細やかな滞納整理を継続することが可能になる。県下の徴収率をめざす計画。

空き家

〔吉原議員〕
受け入れ集落に對して、1件あたり20万円を支給する「空き家空き地バンク制度」は、今までの周知方法でよいのか。

〔企画情報課長〕
この事業は、集落全体で取り組むことによって集落の活性化をめざすもの。そこに成功報酬的な補助金を出す仕組み。区長を通じて周知をする。

電気自動車

〔諸遊議員〕
電気自動車の導入は、時期尚早ではないか。

また、道の駅と大山寺に設置される予定の、電気自動車用急速充電器の利用料金は。
〔企画情報課長〕
公共交通の位置づけで購入し、県の交通政策の補助もある。
利用料金は、なるべく多くの人に使うため、無料の予定。

差し押さえ

〔大森議員〕
滞納整理システムで、県下一の収納率をめざすとのことだが、生活に困っている人への配慮は。

〔税務課長〕
差し押さえは、お金があつて払えるのに払わない人を最優先にする。生活に困っている人を追い込むことはない。

公社補助金

〔近藤議員〕
大山恵みの里公社専務理事の人件費は、半額相当を町が補助している。町長の任期中は、1000万円の半額の500万円を補助するのか。

〔町長〕
補助金額は、予算提案している額でお願いしたい。

ゴミ収集

〔椎木議員〕
中山清掃センターは廃止され、ごみの一部は米子市に焼却を委託する。しかし、収集運搬の金額は、前年度と同額であるが問題ないか。

〔住民生活課長補佐〕
この経済情勢なので、前年度と同じ予算総額で調整したい。

職員

〔岩井議員〕
中山清掃センターは廃止されるが、職員の配置はどうなるのか。

〔住民生活課長補佐〕
職員は名和のクリーンセンターに集約する。人数が増えるので、交代勤務で焼却時間を延長する。

エコ農業

〔諸遊議員〕
エコ農業で補助金を出すからには、町が指導してこそ値打ちがあるので。

〔町長〕
県の制度に合わせていくことが大切。所得向上につながることを期待したい。

議案質疑②

議案第13号

神田・渡道辺地に係る 総合整備計画の策定

〔米本議員〕
山香荘のグラウンドにサッカー場を整備する場合、この起債の方法は適切か。

起債

〔観光商工課長〕
県から、異議はないという回答をもらっている。

〔副町長〕
神田集落で説明会をした。特に強い反対はなかった。

地元の声

〔大森議員〕
神田周辺の人の話を聞くと、サッカー場計画は反対が多い。地元の声をどの程度聞いたか。

〔岩井議員〕
渡道の辺地計画では、すでに辺地債で除雪機を購入した。何度も使えるのか。

〔企画情報課長〕
辺地計画での除雪機購入は、その時点での計画であり、変更があれば修正できる。今回の辺地計画は、新しい区域を作った。

辺地計画

議案第15号 鳥取県西部ふるさと振興基金の 廃止に伴う財産処分の協議

〔鹿島議員〕
若者を育てる分野にも使われた基金だと思いが、解散後にも今までと同じように事業ができるのか。

今後の事業

〔企画情報課長〕
アマチュアバンド大会の開催や、観光のパンフレット作製などを行ってきた。近年、活動が少なくなっており、今後は必要に応じて対応できると思う。

議案第52号 木山町職員定数条例の一部改正

〔野口議員〕
公営企業職員が10人から3人になっているが、人数は妥当か。

公営企業

〔総務課長〕
公営企業職員3人は上水道担当。簡易水道などもあるので、水道課職員3名というわけではない。スキー場の運営は企業会計だったが、新年度から特別会計になることも要因。

議案第17号

平成23年度一般会計予算

〔鹿島議員〕
交流事業と姉妹縁組みの混同がみられる。学校同士の交流が基本。町とアメリカの学校との交流はおかしい。今後ともそうするのか。

国際交流

〔吉原議員〕
大山ツアーデスクの補助事業の内容は。

ツアーデスク

〔岡田議員〕
体育指導員18人の活動状況と専門のスポーツは。

体育指導員

〔竹口議員〕
大山恵みの里公社に出す補助金の総額は。また、公社の利益で購入するはずの備品購入費を、昨年度は補正予算で出していたが、今年度は。

公社

〔西山議員〕
施政方針で、元気で安心・安全、安定をめざすとあるが具体的には。

施政方針

〔町長〕
「元氣」は産業的なこともあるが、集落の元氣が基本。「安心・安全」は、防災や子育て支援など。「安定」は、持続可能な財政運営をめざす。

討論！賛否わかれた議案

3月議会では、さまざまな視点で採決前の討論がくり広げられました。それらの中から一部を要約して掲載し、賛否の結果をお知らせします。

否決

【論点】
・地域休養施設の山香荘にサッカー場を建設するかどうか

議案 第22号
平成23年度
地域休養施設
特別会計予算

【賛成…西尾議員】
反対の人の多くは、ムダな金を使うなという理由。地元が使えない施設だという理由もある。
しかし、そもそも施設が使われなくなったので問題になっている。今回の計画は成功する。
【反対…西山議員】
課題を身近に感じている人からの声を大切にしたい。サッカー場を建設するだけでも本町は発展できる、発

【賛成…足立議員】
他の活性化案は、山香荘でなくてもできる案もある。サッカー場を建設する案は、山香荘でないといけない理由は、現在、サッカー関係者の思い入れがあるから。

【賛成…吉原議員】
ランニングコストをしっかりと考えてほしい。
【反対…杉谷議員】
反対は、山香荘を壊すという点ではない。山香荘は大事な施設。
ただ、今回の議案の中にサッカーセンターの建設費があるので、この議案に反対する。

【賛成…吉原議員】
今こそ、議会も町民も行政も一緒になって、サッカーセンターで町を発展させるよい機会。
有利な補助金を使う方法も、なかなかできない状況になっている。
【反対…杉谷議員】
反対は、山香荘を壊すという点ではない。山香荘は大事な施設。

【賛成…西尾議員】
町全体の利益を考えたとき、この計画をやめてしまうと大きくマイナスになる。限られた地域の損得ではなく、町全体の利益を考えてほしい。

【賛成…近藤議員】
修正案を出さずに否決するということは、4月1日以降山香荘の営業はするということ。
山香荘は活かしたいという反対議員の発言もあったが、否決の判断は重い。
夕陽の丘神山山香荘が、青少年の夢と希望を育む場所であってほしい。
【反対…米本議員】
行政も認めているように、住民に対する説明不足。ランニングコストについて協会からの数字ばかり先行し

【賛成…近藤議員】
修正案を出さずに否決するということは、4月1日以降山香荘の営業はするということ。
山香荘は活かしたいという反対議員の発言もあったが、否決の判断は重い。
夕陽の丘神山山香荘が、青少年の夢と希望を育む場所であってほしい。
【反対…米本議員】
行政も認めているように、住民に対する説明不足。ランニングコストについて協会からの数字ばかり先行し

【賛成…近藤議員】
修正案を出さずに否決するということは、4月1日以降山香荘の営業はするということ。
山香荘は活かしたいという反対議員の発言もあったが、否決の判断は重い。
夕陽の丘神山山香荘が、青少年の夢と希望を育む場所であってほしい。
【反対…米本議員】
行政も認めているように、住民に対する説明不足。ランニングコストについて協会からの数字ばかり先行し

賛成議員

近西吉足小岡椎鹿
藤尾原立原田木島

反対議員

竹米大杉野池岩諸西
口本森谷昌田井遊山

否決

【論点】
・地域休養施設の山香荘にサッカー場を建設するかどうか

議案 第13号
神田・渡道辺地に係る
総合整備計画の策定

賛成議員

近西吉足小岡椎鹿
藤尾原立原田木島

反対議員

竹米大杉野池岩諸西
口本森谷昌田井遊山

【賛成…近藤議員】
建設は、子どもたちに夢を持たせ、地域に活力を与えてくれる事業。
町長も本会議で、説明不足かも知れないと言っている。
【反対…野口議員】
山香荘に新たなハコモノ（サッカー場）をつくることは非常に問題がある。この計画を実行すれば、また同じ悩みを抱える。
【賛成…近藤議員】
建設は、子どもたちに夢を持たせ、地域に活力を与えてくれる事業。
町長も本会議で、説明不足かも知れないと言っている。

【賛成…吉原議員】
人の心の栄養となり、勇氣と希望を与える、県内にはないスポーツの拠点があってもよい。
【反対…岩井議員】
この地域は畜産エリアであり、人の出入りが増える。と畜産の伝染病が心配される。
【賛成…西尾議員】
町全体の利益を考えたとき、この計画をやめてしまうと大きくマイナスになる。限られた地域の損得ではなく、町全体の利益を考えてほしい。

可決

【論点】
・大山恵みの里公社への補助金が適切かどうか

議案 第17号
平成23年度一般会計予算(原案)

賛成議員

西吉岩足小岡椎鹿西山
尾原井立原田木島池田
米本

反対議員

竹大野近諸
口森昌藤遊

【修正案】提出：野口昌作議員
・大山恵みの里公社専務理事の公益部分の報酬で42万円を減じる提案
【原案賛成…竹口議員】
恵みの里公社との懇談会で、専務理事が報酬約800万円の半分を、経費として使っていると説明した。適切に会計処理をすれば、本来払わなくてよい社会保険料の公社負担分が50万円程度減る。
よって、42万円程度の補助金を減じて、現状と同じ運営ができる。
【原案賛成…足立議員】
観光商工課は、補助金を無条件で公社にすべて支出するわけではない。
考えながら予算を執行するので、減額できるものは年度途中に修正予算で対応できる。当初予算の段階で減額することには反対。

【原案賛成…椎木議員】
不確かな数字で修正案が出ている。明らかに減額すべき根拠があるならば、減額は認められると思うが、高いから下げろというのは混乱を招く。
納得できる根拠がないので、修正案には反対。

総務常任委員会

3月9日・10日・11日の3日間、陳情2件と所管の事務調査を行いました。

経済建設常任委員会

3月9日・10日・11日・18日の4日間、陳情6件の審査と所管の事務調査及び8か所の現地調査を行いました。

若者定住に一役

建設課

大

山口駅前の宅地は13区画を造成し、9区画を販売した。平成23年度中には完売見込み。
ナスパルタウンは残り36区画のうち5区画の販売を予定している。販売促進に工夫と努力を求めた。
町営住宅は210戸ほぼ

満室状態で、若い夫婦向けの住宅を検討中。
御来屋団地のボイラー取り換え15台分(525万円)を新年度に予算化している。
一昨年、新規路線になった町道退休寺線は、文化財調査中で着工が遅れている。

いつまで持つか

水道課

料

金統一の話し合いが遅れている開拓専用水道は、送水管の劣化が懸念される。
豊房地区は、断水を防ぐため配水池の整備をする。

また、赤松地区では老朽管の取り換え工事をする。
農業集落、公共下水とも使用料で事業費がまかなえていない。接続率が向上するように指摘した。

力を入れる事業

農林水産課

農

地・水・環境保全向上活動支援交付金(1092万円)は中山間地等直接支払推進事業にも拡大される。
大山エコ農業推進モデル事業(530万円)は昨年引き続き環境に配慮した栽培方法の導入や、少量多品目周年出荷を支援する。
しつかり守る農林基盤交付金事業(4210万円)

は部分的な排水条件の改良や用排水施設の修理などに8割補助がある。
大山ブランド開発支援事業(355万円)は、県も支出し、梨・ブルーベリーの苗木も対象となる。
イノシシによる被害が近年多くなった。個体数を減少するため、通年を通じた捕獲助成金の検討を指摘した。

公社の課題は

観光商工課

観

光費は平成22年に比べ約20000万円増の1億7115万円。多くの予算を投じるため、効率的な運営とそれに見合う成果を出すよう指摘した。
旧香取分校は「ものづくり学校」と開拓の歴史を展示する香取交流施設にする。
索道特別会計は平成23年度から中原スキー場を(株)

だいせんリゾートに貸し出す会計。利益の30%以上が町に納付される。
大山恵みの里公社の決算は、収益部門に大きく左右される。平成25年12月までに新たな法人に移行する公益法人の今後は、いかに収益確保ができるかが課題となる。平成23年度中に方向性を決定する。

現地調査

平成23年3月末開通予定であった大名道路は、盛土工事のため

遅れて今秋頃になる。平田漁港改修の護岸工事は終了した。

自主防災組織を増やす

総務課

地

震や豪雨などの大規模災害が発生した場合に、地域の住民、みずからが、生命や財産の安全を確保し、被害の軽減を図るための自主防災活動が非常に重要となってきた。現在、自

主防災組織は80団体あるが、さらに10団体増を目標に予算計上した。
また、防災無線による災害時の情報や行政伝達は、今後デジタル化を含めて検討していきたい。

ふるさと納税のPR

ふ るさと納税は、居住地にかかわらず、自分が応援したいと思う「ふるさと」へ寄付することができるといわれている。本町は、感謝の気持ちで、ふるさとの特産品

を納税者へ送付し、内容を充実させてきている。納税の現状は年間250〜260万円。今後、企業へのPRにも努めていきたい。

境界確認に苦勞

地籍調査課

地

籍調査事業の進捗率は約52%で、山間部の調査が依然多く残されている。

地権者の高齢化により山林の境界確認が困難になっているため、事業の早期完了に努力を求めた。

新しい遊具

大山支所総合窓口課

仁

王堂公園に設置してある木製の遊具が15年経過し経年劣化した遊具を利用者の安全確保のためリニ

ユールする。
工期が夏休みにかからないこと、再利用できるものは利用することを求めた。

受け入れ

集落に謝礼

企画情報課

町 内における空き家の有効利用を通して、移住・定住促進による地域の活性化

化推進のため、受け入れ集落に20万円の謝礼を予定している。

高

足度の高い効率的な運行をするため、巡回バス事業で電気自動車を購入

し、デマンド方式に移行する予定。規制緩和をめざして県の総合特区に加わる。

集

落の健康診断を行った42集落のうち、3集落で課題解決に必要な活性化

集落の活性化を支援

事業を実施した。地区のまちづくり推進員会議と合わせて、今後も支援していく。

↑ デマンド方式

時刻や路線を決めず、利用者の要求に応じた運行方式。

みなさんからの陳情 はこうなりました

3月定例議会で審査した陳情は、次のとおりです

陳情の件名	陳情者等	委員会の意見	付託委員会名	審査結果
「食料・農業・農村基本計画」に沿って、実効ある施策の推進を求める陳情書	全日本農民組合 鳥取県連合会 会長 田中宏 外1名	戸別所得補償制度の分かりにくさはあるものの、国民全体に農業・農村を支える社会づくりの早期実現を願う声が多い。	経済建設 常任委員会	採択 賛成16人 (意見書提出)
年金受給資格期間の短縮を求める陳情書	全日本年金者組合 鳥取県西部支部 支部長 松本正孝	資格期間を10年にすることは、減免申請の制度もあり、また25年間払い続けた人との整合性や不公平感など、かえって制度不信を招く恐れもあり国の社会保障改革案に対応していくことが重要である。	教育民生 常任委員会	不採択 採択に賛成1人
2011年度年金引き下げの撤回を求める陳情書	全日本年金者組合 鳥取県西部支部 支部長 松本正孝	年金支給は、現行法制に基づき、物価指数に連動して引き下げられることは妥当であり、また、現行の給付水準の財源確保の判断も困難。	教育民生 常任委員会	不採択 採択に賛成者なし
サッカー場建設計画中止を求める陳情書	大山町のまちづくりを考える会 代表 平澤雅之	多額の費用を要するこの施設は、町民参画のもとに活用計画を考えることが必要である。	経済建設 常任委員会	採択 賛成9人
陳情書(大山町休養施設「山香荘」を鳥取県アマチュアサッカーの拠点施設として活用を求める陳情)	大山町商工会 会長 坂田奉明	議案第22号「平成23年度大山町地域休養施設特別会計予算」が本委員会の分割審査で否決と決したこと、陳情第3号「サッカー場建設計画中止を求める陳情」が採択されたことを考慮。	経済建設 常任委員会	不採択 採択に賛成8人
大山町・名和地域休養施設活性化計画について サッカー場整備促進を求める陳情書	鳥取県西伯郡 サッカー協会 会長 山路有	議案第22号「平成23年度大山町地域休養施設特別会計予算」が本委員会の分割審査で否決と決したこと、陳情第3号「サッカー場建設計画中止を求める陳情」が採択されたことを考慮。	経済建設 常任委員会	不採択 採択に賛成8人
名和地域休養施設活性化計画について サッカー場整備促進を求める陳情書	大山町スポーツ少年団サッカー部 トレイスSC育成会 代表 上田勝久	議案第22号「平成23年度大山町地域休養施設特別会計予算」が本委員会の分割審査で否決と決したこと、陳情第3号「サッカー場建設計画中止を求める陳情」が採択されたことを考慮。	経済建設 常任委員会	不採択 採択に賛成8人
「所得税法第56条の廃止」を求める意見書提出を求める陳情書	米子民主商工会 婦人部 部長 西田美津子	家族従業員の労賃を適正に認めてほしいとの陳情趣旨は理解できるが、青色申告により認められている。	総務 常任委員会	不採択 採択に賛成1人
情報公開、並びに人権保護の指導を求める陳情	大山町 坂田丈夫	人権にかかる講演会などの啓発事業は十分に行われている。	総務 常任委員会	不採択 採択に賛成者なし
名和地域休養施設活性化計画について サッカー場整備促進を求める陳情書	大山旅館組合 組合長 山根均	議案第22号「平成23年度大山町地域休養施設特別会計予算」が本委員会の分割審査で否決と決したこと、陳情第3号「サッカー場建設計画中止を求める陳情」が採択されたことを考慮。	経済建設 常任委員会	不採択 採択に賛成8人

教育民生常任委員会

3月9日・10日・14日の3日間、
陳情2件の審査と所管の事務調査
及び現地調査を行いました。

現地調査

新年度からごみの搬入予定がある米子市クリーンセンターと、資源ごみなどを搬入しているリサイクルプラザの現地調査を行った。
また、日本最大級の古代遺跡である「むきばんだ遺跡」の新しい施設などを視察した。



むきばんだ遺跡を視察

地域の保健 福祉活動を充実 福祉介護課

新 年度の新規事業として「小地域保健福祉活動支援事業補助金(111万6000円)」が予算計上されている。
この事業は、集落の保健推進員と社会福祉協議会の福祉推進員の協力を深め、集落の実情にあった健康づくり活動や、地域の支え合い活動などの充実を目的とし、新たに創設される。

大山診療所で 介護サービス

大 山診療所の2階部分を、5月から大山やすらぎの里が、特別養護老人ホームとして活用する。

保健課

1階部分は、引き続き診療所として運営し、固定医の確保と赤字経営の解消をめざす。

医療費で 1億円増額

国 民健康保険特別会計予算は、医療費が大幅に伸びたため、約1億円の増額となっている。

住民生活課

また、中山清掃センターが平成22年度末で閉鎖となり、新年度からごみの一部焼却を米子市に委託する。なお、ごみが多い盆と正月を除いて、普段は名和クリーンセンターの時間延長で焼却に対応することで、米子市に搬出しないようにし、経費の節減をはかる。

拠点保育所 を建設

教育委員会事務局

平 成23年度には、大山・中山地区それぞれの拠点保育所が建設される。施設やサービスが充実した新しい保育所は、平成24年度から受け入れ開始予定。

また、健康づくりや仲間づくりを目的とした、総合型地域スポーツクラブ「スポーツしよい大山」を平成23年3月26日に設立。

あなたの声を町政に

一般質問

3月16日～17日

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育委員長などの基本方針を問うものです。

大山町は1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、臨場感ある、本会議場での傍聴をお待ちしています。

議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。



大山寺の御幸行列

大山の観光資源を活かせ

杉谷議員

町長 歴史や自然を活かしたい

〔杉谷〕近年は物の豊かさよりも「心の豊かさ」が求められている。観光の形態も農山漁村との交流や地域固有の歴史・文化の体験、自然とのふれあいなどの目的を持った癒しや安らぎの体験観光が強まってきている。魅力的な観光資源の大



山を有効に活用すれば、経済浮揚効果を持つと考える。大山観光の取り組みは、

〔町長〕歴史や自然を最大限活用した滞在型観光や、大山ならではの食の提供・お土産の開発も重要な要素となっていると考える。

〔杉谷〕ホームページを活用した観光情報は、

〔町長〕インターネットが主流でアクセ

ス数も多く、わかりやすい情報提供に取り組んでいる。

〔杉谷〕観光ボランティアガイドの現況は、

〔町長〕「おもてなしの心」で歴史やブナの森などを案内し、お客様に感謝され利用者が増えてきている。

〔杉谷〕近隣市町村と一体となった広域観光は、

〔町長〕広域連携の重要性を認識し取り組んでいる。

〔西尾〕地域住民が利用しなくなつて約20年、一般会計から年平均1500万円の出費が続いている。30年間で4億円以上の町負担。

旧名和町時代からその活性化方法が論議されてきた。

フットボールセンター整備計画は、各都道府県に一つのサ

山香荘のサッカー競技施設

西尾議員

町長 地域の活性化につながる



サッカー拠点を造る計画。地域だけでなく、本町全体が活性化されるよい話。

点と点が太い線で結ばれ、人の行き来ができ、物が動き、全体が潤う。波及効果と管理経費は、

〔町長〕波及効果の主なもの、周辺の宿泊施設や観光の関連施設に対する活性



山香荘のグラウンド

効果、あるいは町内の農林畜産水産物などの消費の拡大につながる。

簡単な試算で、整備4年後に直接の売り上げの1.5倍程度。維持管理費は、新年度予算における一

般会計からの繰り入れ金が約1650万円。当然これを下回る必要がある。

年末年始豪雪の検証

西尾議員

町長 豪雪対応マニュアルを作成

〔西尾〕年末年始の豪雪で国交省・警察・広域消防・行政の防災組織は機能したか。集落などの連絡、連携は、

作業委託会社の底力が低下しているが、方策を考えるよい機会になったのではないか。

〔町長〕国道9号の渋滞対応は防災計画

でも想定していなかった。行政の防災組織はそれぞれ単独では機能していたが、一本化した指揮はなかった。

区長には集落の確認、民生委員には独居老人の安否確認などを要請した。

今後の対応として、各課で「豪雪対応マニュアル」をまとめた。

水源の保護条例を

西尾議員

町長 研究したい

〔西尾〕日本の資源、財産として水がクロースアップされている。下流域や企業にとっても、大山の水資源を守る事が大切である。そこで「水源保護条例」を制定してはどうか。

〔町長〕大山周辺地域に大量に地下水を採取する企業が相次

いで進出している。昨年、地下水利用の規制に関する緊急措置法案が国会に提出された。

県西部全体のことであり、各市町村や県も巻き込んだ広域的な議論が必要。

水源の保護条例については、勉強したい。



なぜ 体育館に 企業誘致？

諸議員

町長 利用者が 少ないため

【諸遊】 施政方針で、「見るスポーツ」から「するスポーツ」の振興を宣言した。しかし、町民の健康づくりを進めるといながら、旧光徳小学校体育館に、中国の印刷企業を誘致した。体育館は町の所有物のため、固定資産税が入らない上、教

室棟改修は町の負担、体育館の賃貸料は年40〜50万円の予定。なぜ、社会体育施設として町民のために活用しないのか。【町長】 この体育館は利用頻度が少ないため、有効な活用策を検討する中で、企業を誘致することにした。

諸議員

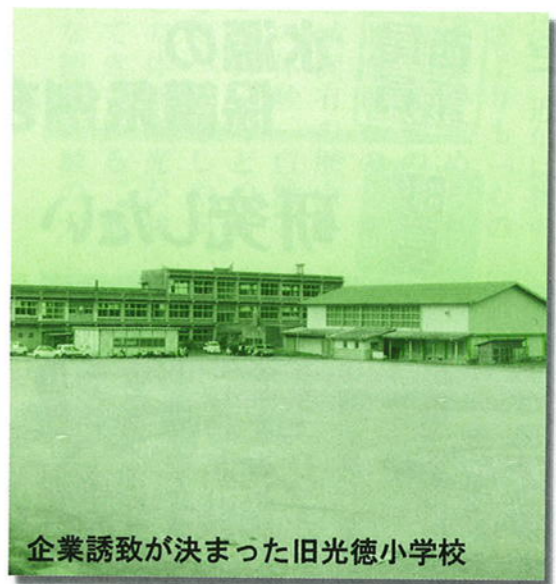
見直せ！ サッカー場

町長

大山北麓エリアの活性化になる

【諸遊】 本町の人口は、年間250〜300人減っている。また、医療費は毎年約1億円増えている。高齢化率も現在32%が5年後には37%にもなる。このような現状から、サッカー場建設は見直すべきである。

【町長】 サッカー場整備計画は、人口減に対して取り組み、交流人口を増やしていく施策でもある。神田エリアは大山町の「へそ」の部分であり、そこに多くの若い人が来る。この機会を逃すことなく進めていきたい。



企業誘致が決まった旧光徳小学校

米本議員 住民説明は？

町長

十分でなかった



【米本】 一三元代表制と言って町民に背を向けて物事を決めること、進めることは断じてあってはならない。小学校の跡地利用は、光徳地区の理解が得られていたか。【町長】 地区区長会、所在集落での説明会、現地視察などで理解してもらったと考える。【米本】 サッカー場建設中止の署名約2000人分。町長の認識はどうか。

【町長】 イメージや風評が先行し、正しい情報提供ができていなかった。誤解にもとづいた署名である。【米本】 説明をして理解を得たり、延期したりする考えはなかったか。【町長】 住民説明会、ケーブルテレビなどで説明してきた。いまだ周知できてないことを反省する。【米本】 住民投票の考えはなかったか。【町長】 個別な案件でなく、大きな課題を決める、間接民主主義の例外的制度と認識している。【米本】 施政方針の「住民と行政が、ともに取り組むまちづくり」とはどのようなものか。【町長】 行政や首長が指示するのではなく、住民が話し合う中で実現していくまちづくりである。

野口議員

耕畜連携の 実施年度は？

町長

むずかしい

【野口】 総合計画には、環境にやさしい減農薬、減化学肥料のエコ農業の推進、土作り対策として耕畜連携、さらに支援の必要性が記述されている。早急に取り組み課題だが実施年度は。【町長】 生産性や効率重視の観点から耕畜農家間双方の連携はむずかしい。畜産堆肥の供給量も少ないので、実施年度は言い切れない。

野口議員

サッカー場の 試算は？

町長

協会の試算を提案

【野口】 サッカー場建設後の人工芝の更新も含め、町は維持管理費を独自の見込みで試算したか。【町長】 サッカー協会に試算してもらい、提案している。

【野口】 サッカー協会の試算ではなく、なぜ町が試算しなかったのか。【町長】 建設が決定した後の、指定管理の段階で精査する。



中山地区にある農産物処理加工施設

農産加工所の 補助金は 必要か？

野口議員

町長

自助努力も 必要

【野口】 農産加工所の経営は、12月末で赤字のようである。今後、町の補助金など出すべきでないと考ええる。【町長】 雇用創出関係の補助金を活用しながら運営体制を確立している。その後は、補助金など受けることなく自助努力により、安定した施設運営をめざしたい。

野口議員

税金還付は 迅速に

町長

早い還付に 努める

【野口】 町県民税が8月に年金から過徴取され、1月に還付された。5カ月経つてからの還付は非常に遅い。迅速にできないか。【町長】 10月中には処理すべき事務であったと思っっている。申し訳のないことであり、今後は早期の還付に努めたい。

過誤納金還付通知書 689-3104 鳥取県西伯郡大山町八鹿 平成23年1月12日

年度	平成22年度	平成22年度分	科目
納付金額			円
還付の理由			円
平成22年度町県民税の本計算による遅く届いた還付通知書			円